



## 8. 検証結果

- ・沖縄国際物流拠点産業集積地域うるま地区内賃貸工場及びうるま地区内企業立地サポートセンターのモニタリングは適正に行われ、指定管理者に対する施設所管課の指導・助言、利用者アンケートや苦情に対する指定管理者及び施設所管課の対応は概ね適切に行われている。

## 9. 主な質疑・意見

- (委員) 収支の赤字要因として、特に委託費と修繕費が主な増額要因であり、委託費については突発的な調査が増加したとの分析を行っているところですが、突発的な調査等がなければ計画通りの支出額であったのでしょうか。
- 指定管理者の取り組みとしては、委託費の支出について優先順位をつけているのでしょうか。
- 令和4年度の実績と比較しても2割ほど増えておりますが、毎年支出の増加があると予算計画の意味がないのではないのでしょうか。
- (事務局) 計画では、300万円の委託費を計上しており、指定管理者の事業計画の中でも300万円で収まるような計画になっております。
- 実施状況についても、当初から予定していた委託業務に関しては、300万円で収まるような実績になっており、そのことを踏まえ、増額の要因が突発的なもので増えていると分析しております。
- 修繕及び委託についても、指定管理者で優先順位をつけて実施しております。
- また、今年度は令和5年度の委託費が不足している状況を受けて、指定管理者に対して委託費の執行状況を踏まえた事業計画の見直し等を検討させる必要があると認識しております。
- (委員) アンケート結果について、回答率が65%まで上がってきているが、今後も100%を目指して実施していくのでしょうか。
- (事務局) アンケートの回答率については、一定の改善が見られるので昨年度の取り組みで良い方向に進んでいると捉えております。
- アンケートが、施設のサービス向上、改善に繋がるものであるという趣旨・目的を入居企業の皆様に今一度、お伝えした上で可能な限り100%に近い数字を目指して、今後も取り組んでまいりますので、応援のほどよろしくお願いいたします。
- (委員) アンケート結果の中で、修繕工事中に施工業者の監督不足と思われる事案があったとありますが、この事案について教えてください。
- (事務局) 当事案については、修繕施工業者が賃貸工場の施設内に修繕完了後、資材を置き忘れたという内容になります。
- 当事案については、発生後に当課、指定管理者及び施工業者の3者で面談を実施し、同様の事案がないように現場管理の徹底や再発防止に向けて取り組んでもらうよう指導・助言を行っております。

- (委員) 修繕について、修繕が必要な箇所を順次対応しているのか。それとも予防保全の方を進めているのか。現在の進捗状況を教えてください。
- (事務局) 現在は、雨漏れ等の緊急に対応が必要なものから修繕実施している状況であります。  
今年度は予防保全の観点から空調、消防設備の更新を行っていかうと考えております。  
また、県の大規模修繕工事で、古い棟から計画的に外壁の塗装等を行っています。

#### 10. 会議の公開状況：公開